

Jパワー（電源開発）磯子火力発電所見学



J パワーPR館前にて集合撮影“ハイチーズ!”

曇り空の昼過ぎ、総勢30名が磯子駅に集合。発電所見学という地味な企画でしたが、嬉しいことに女性が7名も参加されました。14時前に J パワーが誇る「磯子石炭火力発電所」を訪問。早速プレゼン室で施設の概要・特色、国内外のエネルギー事情等の詳細な説明を受けました。続いて、

二組に分かれて施設の見学と、別室の百分の一スケールの巨大ジオラマで発電システムの全貌と大気汚染防止対策に関する知識を仕入れました(コストパフォーマンス、騒音や公害物質の除去力等は世界最高水準)。

* 説明をイヤホンで聞き易かったです。



磯子駅前に集合工程を説明



一時間に一本のバスを待っています



PR館でプレゼンを受け、活発に質問...



A班 百分の一スケールの巨大ジオラマで説明を聞く



B班 パネルと模型で説明を聞く



いよいよ実際の施設の見学開始。東京ドーム二個半分の敷地(他の発電所に比べて極めて狭い)に林立する棟屋を巡りながら、メインのボイラータワー(高さ100M)に入り、巨大なタービンの稼働状況、施設全体を制御・管理する運転センター、その他の関連設備を見学。さらに、屋上の上って360度の絶景を堪能するサービスもありました。技術力、製造力、さらに高度な機能をより美しく具現化する肌理のこまかさなど、まさに「日本の力(J パワー)」に直接触れた感動と満足の2時間でした。

まさに「日本の力(J パワー)」に直接触れた感動と満足の2時間でした。



運転センター PCで制御している



タービン



ボイラータワー(高さ100M)から360度の絶景を堪能 煙突は更に 100M...



スナップ写真



「日本の力(J パワー)」に直接触れた感動と満足の2時間でした。磯子駅前での解散時には、皆さん一様に笑顔であったことが印象的でした。解散後、10名の有志で恒例の反省会を居酒屋「安兵衛」で開催し大いに盛り上がりました。

文章	飯田 吉辰
写真	木村 一雄・富山 友次
編集	富山 友次